

新しい年にあらたまりました。

去年は皆様に大変お世話になり、ありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

新年に入ったばかりで慌ただしいことですが、**京都市長を選ぶ選挙が今月21日告示、2月4日投開票日として予定されています。**

今の京都市は、若い人たちの流出をはじめとする人口減少、観光客が増えたことによる市民の生活への影響、中小企業や個人商店の疲弊ぶりと、多くの課題が山積しています。

京都市長選挙をめぐる、どうしても政党の枠組みの話が表に出てきますが、本来、京都の市長は国政に惑わされず、京都の市民とともに考え、京都の発展に実力を発揮する方が求められます。

そうした観点から、私は立候補を表明している「松井こうじ」さんを応援しています。

京都の松井旅館の次男として生まれ育ち、通産省(現経産省)に入って行政の腕を磨き、京都の参議院議

員として2期12年間、京都のために政治の分野で汗をかいてこられた男です。

近日開催予定の私の後援会主催の決起大会にて、「松井こうじ」さん本人から京都への思いと政策を聞くことができます。奮ってご参集賜りますようよろしくお願いいたします。**【裏面の告知欄をご参照ください】**

**他方、国政では年末、派閥の資金問題で捜査が入り、後味の悪い年となりました。**

ちょうど去年の1月号に論語の一節を引用して、**政治の役割は、「食を確保し、国を守り、国民の信頼をつなぐこと」だと共有させていただきました。**

私自身もこの「政治と金」の問題については他人事とはせず、具体的な改革案を提示してまいります。早く信頼を取り戻して、物価高、家庭支援、経済成長、食料安全保障、外国人の土地購入問題等々、我が国の国力増強を図らなければいけない、と焦燥感に駆られています。

本年も皆様とともに歩んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。